

幹旋物件業務対応についてのお願い

連絡 1) 初回の届出書類については、営業(担当)窓口にて書類を取寄せて作成します。

メールにて順次送付しますので確認及び返信をお願い致します

流れは「共同受注幹旋の流れ」を確認お願いします。

尚、新電協ファイル及びファイルする緊急連絡先、新電協パンフ等は初回は用意します。

新電協ステッカーはキャビネット、PAS、キュービクル、(オープンの場合は入口扉等)

用意をお願い致します。

2) 届出書類の処理が完了したら、全て営業(担当)窓口宛てに

pdfにてMAILをお願いします。「[全て新電協メール宛のみでOKです](#)」

3) 協力会社登録、口座振込依頼書、秘密情報の保持に関する契約書が送付されますので
記入押印返送をお願い致します。

また、月次費用は原則、翌月末に入金があります。(登録が遅いと遅れます)

予定の入金が無い場合は窓口迄メール「[新電協メール宛](#)」をお願いします。

4) 月次日程は事業所担当者へ前月15日迄にメールにて連絡をお願いします。

(現場により違いますので確認してください。但し出来るだけメールにて連絡を)

出来るだけ受託者側より希望日を連絡するようにして下さい。毎回相手側に決めてもらうと

そんな風潮になり、他の契約者も日程を勝手に決められるようになる可能性があります。

月次 1) 新電協ユニフォーム、会員証掲示(下げる.つける)にてお願いします。

2) ヘルメット着用が望ましいですが、帽子でも構いません、お任せします。(オープンの場合はメット)

3) 初期点検表(3ヶ月でチェック記入)を窓口へ提出「[新電協メール宛](#)」をお願い致します。

(初期点検表は新電協HPにて協議しておりましたが、作成途中となっております。

修正提案があればどんどん記入して教えてください)

4) 保安規程に沿って実施をお願い致します。(分電盤、蓄電池、発電機等含む)

発電機については月次の際、一般的に自動起動試験は実施しません。手動起動です。

よく確認してお客様と相談して実施するようお願い致します。

5) キュービクル内の各MCB負荷電流も報告書2枚目として記録してください(1枚目下でも可)

測定困難な場合は省略も構いません。但し、各回路によっての余裕等を聞かれる場合も

あるので分電盤MAINなどで負荷電流をチェックしメモ取る方が望ましいと思います)

7) 単線結線図の確認.作成、分電盤配置図の確認.作成、系統図の確認.作成を少しづつ(年次まで)
お願い致します。

8) 自宅でも設備は見れるよう沢山デジカメを活用してください。設備を見たことのない人に聞く際も
聞かれた際も、かなり有効です。少しづつでも貯めておけばかなり力になります。

9) 現場での安全教育を実施した場合は、窓口へ資料等添付しMAILにて必ず連絡すること。

(他の現場との調整が取れません)

- 年次 1)新電協ユニフォーム、ヘルメットの着用をお願いします。
年次協力者の方も新電協ユニフォーム着用として下さい。
(持ってない方をお願いせざるを得ない場合は、ブルゾン又はシャツを貸して下さい)
- 2)日程は遅くても2ヶ月前に確定するようアクションをお願いします。(協力者の日程もあるので)
- 3)遅くても1W前までに、お客様へ工程表(簡易でも可)提出をお願いします。
- 4)年次開始前後には、小さな現場でも開始前ミーティングの実施を必ずお願いします。
- 5)年次人数は、最低2名です。500K程を目安に3名、1000K超過を目安に4名等として下さい。(特に初回)
(設備内容や契約費により増減)。但し初回若しくは3年目までの全設備の確認が終わるまで。(事業所による)
一通りの点検確認及び対応法を押さえたら人数減にて対応は全然OKです。

※年次費用(共同受注年次)は下記をベースにお願いします。

昼間年次 1人当たり 25,000円 - 30,000万円

夜間年次 1人当たり 30,000円 - 35,000円

深夜年次 1人当たり 40,000円

年次場所までの到達時間、依頼機器、指導依頼等、依頼本数を考え依頼費用決定をお願いします。

年次契約費用、月次契約費用も考え依頼者に分配をお願いします。

(年次費用が0に近い事業所は、新電協の「年次依頼表」を参考にて依頼者へ相談願います)

停電作業時間は3時間を目途に計画を組むようお願いします。

(初回年次は停電時間が延びても仕方ありませんが)

3年サイクルで作業を振り分けるよう計画願います。

500KVA以下等、規模が小さく時間がかからない所は停電時間2時間でも構いません。

100KVA前後の場合は1時間で完了するケースが殆どですが余裕を見て最低1.5時間は確保して貰いましょう。

年次費用は現場により差があり。また契約で年次月が決まっておりその翌月に入金があります。

6)年次報告書雛形は新電協HP掲載のものとしませんが、同等以上であれば構いません。

東電デマンドデータ、使用料データやオイル等は写真を掲載し、見た目UPをお願いします。

7)保安規程にA,B点検の種別はありませんが、3年間で全て確認できるスタイルでお願いします。

8)初回年次の際は、特に見えない部分は(OIL等)かならずチェックしてください。

OIL絶縁破壊試験、酸化度測定は3年又5年に一回の測定をお願い致します。

リレー試験は他電源にて実施(3年に1回は全項目実施)、接地測定は接地極を外して測定
(初回は取付取外し共に測定)する。低圧メガはさん3線短絡にて実施(直流回路は短絡注意)

9)発電機のリレー試験、BT測定、整流器BT測定等は必ず実施願います。若しくは発電機や整流器点検
に立ち会って、方法と共にチェックし年次報告にその旨必ず記載してください。

10)年次報告書作成したら提出前確認のため「新電協MAIL」宛てに送付をお願い致します。

報告書は翌点検日に持参してよいか、お客様に作業完了時の報告の際、確認をお願いします。

月次報告書は原則提出しないでください。すぐ事故の可能性のある案件があった場合のみ
月次報告書を使用して印鑑を貰ってください。(証拠)

11)仮設は原則実施しません。が、1台のGで簡単に負荷に電源を送れるのであればサービスにて実施。
年次業務に支障があるような仮設の場合は、「原則」は工事業者依頼です。安全性も確保できるよう
であれば、別途対応です。

工事その他

1) 立会いは原則有料となります。

新電協見積書式にて作成し提出前に「新電協MAIL」宛てにメール添付下さい。

(立会費は今まで25000円という実績がほとんどです。夜間は3万円、深夜は4万円、年次と同時条件とお客様から強烈な折衝等ありましたら、-1万円でご検討ください)

また、見積もり宛先がお客様名と異なるケースもあるので

現場担当者に確認を忘れないで下さい。また完了後に請求書提出も忘れないで下さい)

その他、工事完了届が現場によっては必要な場合が有り、現場担当者に確認をお願いします。

2) 受電設備や指摘事項に伴う工事見積もりをお願いされる場合があります。(大手だと高いのでもし業者をご存知であれば、見積もりを取ってあげてください。

価格チェックもわかる範囲で実施願います。業者見積は一応「新電協MAIL」宛てにも下さい。

(必ず工事個所がわかるような写真撮影をし、名盤もチェック願います)

工事発注されたら業者登録して工事となります。電気主任技術者は、竣工試験、立会い、東電申請、また間違いが無いかチェックも願います。

3) 低濃度PCB分析見積もりはお客様宛ては、1台3万で提出し、年次の際実施の値引きで1台2-2.5万で提出しております。見積の際は、提出前に「新電協MAIL」宛てに添付をお願いします。

4) 入金は当月下旬までに請求書他の書類がお客様が受理していれば、基本的に翌月末日となります。予定の入金が無ければ月初に担当へ連絡をお願い致します。

5) お客様カードに変更があった際には、訂正して「新電協MAIL」宛てに送付願います。営業窓口(担当窓口)は業務が出来ません。

6) 業務(往復含)事故の損害賠償保険、傷害保険は新電協にて加入しております。個人保険にて保証するケースもありますので、事故の際はまず窓口へ報告をお願い致します。また年次の遅刻等も窓口へ報告をお願い致します。